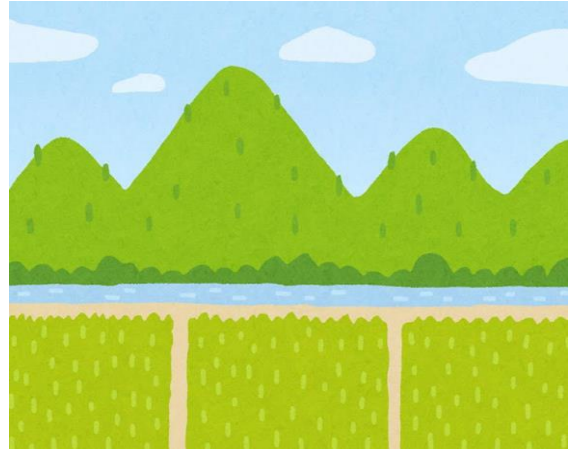


# 5月5日は立夏いっか



## 5月5日は二十四節気の 『立夏(いっか)』です

『夏が立つ』と書くように、夏の兆しが見え始める頃という意味で、陽気も増し夏の気配を感じる時期です。暦の上では立夏から夏に入るため、『立夏を迎え、暦の上では夏となりました』といったフレーズをよく見聞きするようになるいわゆる『初夏』にあたります。なお、立夏から8月初旬の立秋の前日までが暦のうえでは夏になります。

手紙などの季節の挨拶につかう『風薫る～』は青葉若葉を揺らす風に香りがあるかのような様子を表しているなのでこの『立夏』から使うのが正しいです。

by 千石のそよ風